

2007年6月 ITU-R WP1A 会合報告書 (案)

- 【会合名称】 ITU-R WP1A 会合
(スペクトラム監理の技術、共用に関する作業部会)
- 【会期】 2007年6月11日～6月15日
- 【開催場所】 スイス・ジュネーブ ITU 本部
- 【概要】

本会合は、今研究期間における第5回会合である。29ヶ国の主管庁と10のセクターメンバーおよび事務局より計91名が参加した。日本からの参加者は、杉浦、北沢(NICT)、小坂(ARIB)、中川(総務省)の4名である。

米国、ブラジル、日本、韓国などからの寄与文書および前回の議長報告と他グループからのリエゾン文書を含め合計30件の文書が入力され、17件の出力文書が作成された。内訳は、勧告改訂草案(PDRR)1件、作業文書(WD、議長報告を含む)5件、他グループへのリエゾン文書(LS)3件、暫定新課題案(PDNQ)2件、研究課題案の改定案2件、ITU-R決議改定案1件、その他3件である。

会議では、3つのWorking Group (WG)等が設置され、下記の担当事項の審議が行なわれた。会議の構成は表-1のとおりである。

表-1 会議の構成と各グループの担当事項

Working Party 1A 議長(代理): Liu Bin(中)	
Working Group 1A-1 議長:Williams(米) 担当:PLT	Ad-hoc Group 議長:Ryu(韓) 担当:ITU-R勧告SM.337-5
Drafting Group 議長:Cong(中) 担当:ITU-R決議11-2及び21-3	

日本からは表-2に示すとおり1件の寄与文書を提出し、勧告改訂案の作業文書に反映された。

表-2 日本寄与文書の審議結果

文書番号	内容略記	担当SWG	審議結果
1A/154	電力線搬送通信に関する新勧告草案作業文書の変更に関する提案	SWG1A-1	勧告草案作業文書に我が国のPLCに関する制度が反映された。 なお、我が国におけるPLCシステムが発する電磁波の測定方法についてはWP1Cに送られ、同WPで審議された。

次回のWP1A会合は2008年6月18日-24日にスイス・ジュネーブで開催される予定。次回の会合においてはPLTに関する研究及びWRC-11議題となった275-3000GHz及び3000GHz超に関する研究が議論となるものと思われる。

各事項の審議結果

1	WORKING GROUP 1A-1 (議長: WILLIAMS(米)).....	3
1.1	電力線搬送通信(PLT)について.....	3
2	PLENARY での議論 (議長: LIU BIN(中)).....	4
2.1	WP1A の所掌に関する研究課題と勧告のレビュー	4
2.2	帯域外発射(OOB)に関する制限 (ITU-R勧告 SM.1541-2)	4
2.3	ITU-R勧告 SM.337-5.....	4
2.4	SG1 から差し戻された2つの新研究課題案	4
2.5	研究課題 210-1(無線による電力搬送)の改定	4
2.6	ITU-R 決議 11-3 及び 21-3 の改定案	5
2.7	275 から 3000GHZ 及び 3000GHZ より高い周波数における研究.....	5
2.8	その他	5

1 Working Group 1A-1 (議長: Williams(米))

1.1 電力線搬送通信(PLT)について

入力文書 1A/131(WP1C), 1A/143(PLT コレスポネンスグループ議長), 1A/148(EBU), 1A/149(ブラジル), 1A/153(NABA), 1A/154(日本), 1A/155(NABA), 1A/147(SG 6) and 1A/134 (section 2.2 and Annexes 3 and 4, section 2.5.6)

出力文書 1A/TEMP/78(Annex 5), 1A/TEMP/81(Annex 6), 1A/TEMP/77(Annex 7), 1A/TEMP/80(Annex 14), 1A/TEMP/75(1/147), 1A/TEMP/79(1/151)

(1) 主要結果

PLTの検討を各WPに求めるリエゾン文書を出力した。

無線通信に及ぼす PLT の影響に関する研究報告案及びPLTの新勧告草案の作業文書を改定し、引き続き検討を行うことにした。

研究課題 221/1 に関して、現在の研究内容に合わせた現行化と、ITU-R決議 46 について、削除又は修正のいずれかをRA-07に提案することがSG1に提案された。

(2) 審議概要

昨年の WP1A 会議において、PLT からの漏えい電波の許容値に関して、米国から自国の許容値、さらにドイツから ECC 勧告に関する紹介文書が提出されたが、これらの文書は今後の審議の参考とするために、議長報告の中でPLTに関する新勧告草案(PDNR)の作業文書に添付されていた。

今回の会議では、我が国から我が国は、昨年 10 月に公布された許容値および測定法に関する寄書が、ブラジルからは現在行っている PLT 漏えい波の測定実験の内容が寄書として入力され、これらの2文書は、今後の審議の参考とするために、昨年の米国およびドイツの文書と一緒にして、PDNR の作業文書に添付することになった。

なお PDNR に関して短波放送の保護を主眼とした修正案が北米放送連盟(NABA)から提案された。この提案では新勧告 BT.1786 に基づいて、放送の保護を目的とした PLT 漏えい波の許容値が示されたが、放送のみが保護対象でないため、単なる参考例として扱うことになった。

さらなる検討のため、議長は、PLT に関する許容値や測定法について情報を提供しよう各国に要請した。また PDNR の方向性として各国の制度を列挙せず、なるべくひとつにまとめるような方向が望ましいとの意見が出された。

PLTに関しては、無線通信に及ぼす PLT の影響に関する研究報告案も作成されており、今回は、放送に与える影響に関して、欧州放送連盟(EBU)と NABA が追加修正案を提出した。しかしながら、この修正案には勧告 BT.1786 に基づく PLT 漏えい波の許容値が記載されていたため、研究報告として不適切であるとの意見が我が国及び米国より出された。このため、許容値に関する記述を全て削除するなどの大幅な変更を行って、修正案を承認した。なお、BT.1786 に記載されている許容値の妥当性に日米から疑問を呈したが、満足な回答は得られなかった。

本件は、放送を含め様々な無線業務に関係するので、他の WP に情報の提供を要請するために Liaison statement を出すことになった。また、審議促進のために、Correspondence Group が引き続き作業を行うことになった。

また本グループでは研究課題 221/1 の改定提案が検討され、研究の実態に合わせて、電話線を用いた高速伝送通信に関する共用検討の部分が削除され、電力線に関する高速通信のみを残す修正がされ、SG1に送られた。また、ITU-R決議 46 はPLTに関して研究を行う内容であるが、研究課題 221/1 と重複していることから、本決議の削除をRA-07に提案するかどうかについてSG1

に検討を委ねることとして、残す際の修正案とともにSG1に上げられた。

2 Plenaryでの議論 (議長: Liu Bin(中))

2.1 WP1Aの所掌に関する研究課題と勧告のレビュー

WP1A の所掌における研究課題と勧告について、その名称と、研究課題については研究年限に関する修正案が作成された。本件は 1A/TEMP/73(Annex 1)及び 1A/TEMP/74(Annex 2)に記載されている。

2.2 帯域外発射(OOB)に関する制限(ITU-R勧告SM.1541-2)

入力文書 1A/134 (section 2.1.1, 2.1.2 and Annex 9), 1A/150(JRG) , 1A/160(WP 4A)

出力文書 1A/TEMP/76 (Annex 3), 1A/TEMP/82 (Annex 12)

主要結果

レーダの帯域外発射(OoB)の許容値を合同で審議するために設立されたのが標記のグループである。今回、このグループから最終的な報告書が提出されたため、JRG を解散することになった。今後は、WP8B において作業を継続することになり、その依頼文書 Liaison statement を WP8B に送ることになった。

勧告 SM.1541-2 については WP4A(固定衛星通信)から、地上局及び衛星局の帯域外発射マスクを修正する提案が提出され、議論の結果本勧告の Annex 5 を提案どおり修正することになった。

2.3 ITU-R勧告SM.337-5

入力文書 1A/134 (section 2.5.5), 1A/151(韓国)

出力文書 1A/TEMP/69 (Annex 4)

主要結果

複数設置された干渉源と被干渉アンテナの間における伝搬損失の簡易な計算方法に関する勧告の改定案が韓国より示され、勧告改定作業文書として議長報告に取り込まれた。

2.4 SG1から差し戻された2つの新研究課題案

入力文書 1A/134 (section 2.5.3), 1A/137(SG1) ,1A/141(ITU-T JCA-NID)

出力文書 1A/TEMP/68 (Annexes 8 and 9)

主要結果

無線と非無線装置の干渉モデルに関する新研究課題案とRFIDに関する新研究課題案は、2006年のSG1会合でWP1Aに差し戻す結果となった。

これを受けて今回の会合ではこれらの研究課題案を、暫定新研究課題案としてWP1Aでさらに検討することとなった。なお、本会合ではこれらの研究年限を 2010 年までとすること及び関連するラポータグループを通じて他の機関に協力を得ることが必要であることも合意されている。

2.5 研究課題210-1(無線による電力搬送)の改定

入力文書 1A/129(WP3L and 3M) , 1A/156(米)

出力文書 1A/TEMP/67(1/144)

主要結果

同研究課題における「Wireless Power transmission(無線による電力伝送)」という単語について、より曖昧性を排除するために「Power transmission via radio frequency beam (PTRFB)」という単語に置き換える旨の米国寄書に従い、これを修正したものをSG1に送付することとなった。

2.6 ITU-R決議11-3及び21-3の改定案

出力文書 1A/TEMP/70(1/144), 1A/TEMP/71(1/144)

主要結果

ITU-R決議 11-3(発展途上国における周波数管理システムの発展)及びITU-R決議 21-3(周波数監理のためのソフトウェア)について、ドラフティンググループを立ち上げ、BR及びITU-Dからの参加者も交えて検討を行った。その結果、現在のソフトウェアの提供形態を現行化する修正を行うこととし、2つの決議改定案をSG1に送付することとなった。

2.7 275から3000GHz及び3000GHzより高い周波数における研究

入力文書 なし

出力文書 1A/134のAnnex 5をそのまま議長報告(Annex 10, 11)へ

主要結果

文書がなかったため、議長報告の内容をそのまま次の議長報告へ移行することとなった。なお、本件研究の継続が合意され、関連の研究課題である研究課題 228/1 については、研究年限を2007年から2010年までに延長された。

2.8 その他

CISPRリエゾンラポーターグループから、2006年のCISPR 会合報告、CISPRリエゾンラポーターグループの活動状況、CISPRの解説に関する文書(138, 139, 157)が入力され、本件活動を継続することが合意された。

入力文書

文書番号	提出元	表題	
134	Chairman, WP 1A	Chairman's report - meeting (Munich) 9-13 October 2006	2006年10月9-13日の議長報告
135	BR Study Group Department	Recommendation to be brought to the attention of Working Parties 1A, 4A, 6S and 8D	WP1A, 4A, 6S, 8Dの注意を喚 起する勧告
136	WP 1B	Liaison statement to WPs 1A, 4A, 4-9S, 6E, 6S, 7B, 7C, 7D, 8A, 8B, 8D, 8F, 9B and 9D - The study of software defined radio and cognitive radio systems in Working Party 1B	ソフトウェア無線及びコグニティ ブ無線に関する研究についての リエゾン文書(WP1Bから WP1A, 4A, 4-9S, 6E, 6S, 7B, 7C, 7D, 8A, 8B, 8D, 8F, 9B 及 び9Dあて)
137	Chairman, SG 1	Referral of draft new Questions back to Working Party 1A	WP1Aに差し戻された新研究課 題案
138	CISPR Liaison Rapporteur	Report from the 2006 CISPR meeting	2006年CISPR会合報告
139	Rapp. of CISPR Liais. Rapp. Grp. of ITU-R SG 1	Activation of the CISPR Liaison Rapporteur Group	CISPRリエゾンラポーターグルー プの活動について
140	Coordination Committee for Vocabulary (CCV)	Liaison statement to Radiocommunication Study Groups and Working Parties - Terminology database	専門用語データベースに関する リエゾン文書
141	Joint Coordination Activity on Network Aspect...	Liaison statement to Working Parties 1A and 8A	WP1A及び8Aへのリエゾン文書
142	WP 8F	Liaison statement to ITU-R Working Party 1B on the study of software defined radio and cognitive radio systems in Working Party 1B - (Copy for information to ITU-R WPs 1A, 4A, 4-9S, 6E, 6S, 7B, 7C, 7D, 8A, 8B, 8D, 9B and 9D)	ソフトウェア無線及びコグニティ ブ無線に関するWP1Bへのリエ ゾン文書(コピー:1A, 4A, 4-9S, 6E, 6S, 7B, 7C, 7D, 8A, 8B, 8D, 9B, 9D)
143	Chairman of the corresponde nce Group on PLT	Revised working document towards a preliminary draft new Report - Impact of power line telecommunications systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz	PLTシステムが長波、中波、短 波、超短波の無線システムに及 ぼす影響に関する暫定新レポート 案の作業文書の修正について

文書番号	提出元	表題	
144	WP 6S	Reply to Liaison statement from 1B on the study of software defined radio and cognitive radio systems	ソフトウェア無線及びコグニティブ無線に関する研究についてのWP1Bからのリエゾン文書に対する回答
145	WP 9B and 9D	Liaison statement to ITU-R Working Party 1B on the study of software defined radio and cognitive radio systems in Working Party 1B	ソフトウェア無線及びコグニティブ無線に関するWP1Bへのリエゾン文書
146	World Broadcasting Unions - Technical Committee	New Recommendation ITU-R BS.1786 (Doc. 6/315(Rev.2)) also categorized as ITU-R BT.1786 - Criterion to assess the impact of interference to the terrestrial broadcasting service (BS)	地上放送業務への影響に関する基準を示した新勧告BS.1786及びBT.1786について
147	SG 6	Liaison statement to Working Parties 1A, 1B and Study Group 1 - Recommendations ITU-R BS.1786 and ITU-R BT.1786 - Criterion to assess the impact of interference to the terrestrial broadcasting service (BS)	地上放送業務への影響に関する基準を示した新勧告BS.1786及びBT.1786に関するWP1A, 1B, SG1へのリエゾン文書
148	European Broadcasting Union (EBU)	Working document towards a preliminary draft new Report by WP 1A	WP1Aによる暫定新報告案作業文書について
149	Brazil (Federative Republic of)	Considerations to the working document toward a preliminary draft new Recommendation - Power line high data rate telecommunications systems	PLTシステムに関する暫定新勧告案作業文書の考察
150	JRG 1A, 1C, 8B	Final Report of Joint Rapporteur's Group 1A/1C/8B	JRG1A-1C-8Bの最終報告
151	Korea (Republic of)	Document for revision of Recommendation ITU-R SM.337-4 - Frequency and distance separations	周波数及び距離の離隔を記したITU-R勧告SM.337-4の改定
152	NABA	New Recommendation ITUR-BS.1786 and BT.1786 - Criterion to assess the impact of interference to the terrestrial broadcasting service (BS)	地上放送業務への影響に関する基準を示した新勧告BS.1786及びBT.1786について
153	NABA	Revisions to the working document toward a preliminary draft new Recommendation - Power line high data rate telecommunications systems	PLTシステムに関する暫定新勧告案作業文書の修正について

文書番号	提出元	表題	
154	Japan	Proposed modification to the working document toward a preliminary draft new Recommendation - Power line high data rate telecommunications systems	PLTシステムに関する暫定新勧告案作業文書の修正提案
155	NABA	Revisions to the revised working document towards a preliminary draft new Report - Impact of power line telecommunications systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz	PLTシステムが長波、中波、短波、超短波の無線システムに及ぼす影響に関する暫定新レポート案の作業文書の修正について
156	United States of America	Practical reasons for revising Question ITU-R 210-1 (Wireless power transmission)	研究課題ITU-R210-1(無線電力搬送)を改定する理由について
157	Rapporteur of the CISPR liaison rapp. gp	Description of CISPR	CISPRに関する記述
158	BR Study Group Department	List of document issued	発効された文書一覧
159	WP 9B	Liaison statement to Working Parties 3J and 3M (copy for information to WP 1A) - Fixed service applications using free-space optical links	固定間自由空間光伝送に関するWP3Jおよび3Mへのリエゾン文書(WP1Aはコピー)
160	WP 4A	Liaison statement to Working Party 1A - Proposed deletion of section 2.2 of Annex 5 to Recommendation ITU-R SM.1541	ITU-R勧告SM.1541の付録第5号2.2項の削除に関するWP1Aへのリエゾン文書
161	WP 4A	Liaison statement to WP 1B - Study of Software Defined Radio and cognitive radio systems in WP 1B	WP1Bにおけるソフトウェア無線及びコグニティブ無線に関する研究についてのリエゾン文書
162	Director, BR	Final List of Participants - Working Party 1A (Geneva, 11-15 Juin 2007)	2007年6月のWP1A参加者一覧(最終)

出力文書

文書番号	表題		入力文書	備考
TEMP/73	ITU-R Questions under the responsibility of Working Party 1A	WP1Aの所掌に関するITU-Rの研究課題	なし	議長報告におけるAnnex 1

文書番号	表題	入力文書	備考	
TEMP/74	ITU-R SM-series Recommendations under the responsibility of WP 1A	WP1Aの所掌に関するITU-R勧告SMシリーズ	なし	議長報告におけるAnnex 2
TEMP/76	Preliminary draft modification of Annex 5 to Recommendation ITU-R SM.1541-2	ITU-R勧告SM.1541-2の付録第5号に関する暫定修正案	134, 150, 160	議長報告におけるAnnex 3
TEMP/69	Working document toward preliminary draft revision of Recommendation ITU-R SM.337-5	ITU-R勧告SM.337-5の暫定修正案に関する作業文書	134, 151	議長報告におけるAnnex 4
TEMP/78	Further work on the PDNR "Power line high data rate telecommunications systems"	PLTシステムに関する暫定新勧告案の将来の作業について	131, 143, 148, 149, 153, 154, 155, 147, 134	議長報告におけるAnnex 5
TEMP/81	Working document towards a preliminary draft new Report - Impact of power line telecommunications systems on radiocommunication systems operating in the LF, MF, HF and VHF bands below 80 MHz	PLTシステムが長波、中波、短波、超短波の無線システムに及ぼす影響に関する暫定新レポート案に関する作業文書	131, 143, 148, 149, 153, 154, 155, 147, 134	議長報告におけるAnnex 6
TEMP/77	Terms of reference for the high data rate power line telecommunication correspondence group	PLTに関するコレスポンデンスグループの所掌事項	131, 143, 148, 149, 153, 154, 155, 147, 134	議長報告におけるAnnex 7
TEMP/68	Preliminary draft new Question ITU-R [INTERF_MODEL] - Interference models taking into account interference from both radio and non-radio equipment or installations	無線装置及び非無線装置からの干渉を考慮に入れた干渉モデルに関する暫定新課題案	134, 147, 141	議長報告におけるAnnex 8
TEMP/68	Preliminary draft new Question ITU-R [RFID] - Radio Frequency Identification (RFID)	RFIDに関する暫定新課題提案	134, 147, 141	議長報告におけるAnnex 9

文書番号	表題		入力文書	備考
1A/134 (Annex 5)	Draft revision to working document towards a preliminary draft new Report on the consideration of the use of frequencies between 275 and 3 000 GHz	275-3000GHzにおける周波数利用の検討に関する暫定新報告案の作業文書の改定提案	1A/134 (Annex 5)	議長報告における Annex 10
1A/134 (Annex 6)	Draft revision to working document towards a preliminary draft report on the possibility and relevance of including in the radio regulations frequency bands above 3 000 GHz	3000GHz超の利用可能性と無線通信規則に関連する事項に関する暫定新報告案の作業文書の改定提案	1A/134 (Annex 6)	議長報告における Annex 11
TEMP/82	Liaison statement to Working Party 8B - Future work related to Annex 8 of Recommendation ITU-R SM.1541-2	ITU-R決議勧告 SM.1541-2の付録第8号に関する将来の課題についてのWP8Bへのリエゾン文書	134, 150, 160	議長報告における Annex 12
TEMP/72(R1)	Response to the liaison statement of Working Party 3J	WP3Jからのリエゾン文書の回答	131	議長報告における Annex 13
TEMP/80	Draft liaison statement to Working Parties 6E, 7A, 7B, 7C, 7D, 8A, 8B, 8F, 9A, and 9C	WP6E, 7A, 7B, 7C, 7D, 8A, 8B, 8F, 9A, 9Cへのリエゾン文書案	131, 143, 148, 149, 153, 154, 155, 147, 134	議長報告における Annex 14
1/144	Draft revision of Question ITU-R 210-1/1 - Wireless power transmission	無線電力伝送に関する研究課題210-1の改定案	129, 156	
1/147	Draft revision of Resolution ITU-R 46 - Compatibility between radiocommunication systems and high data rate telecommunication systems using wired electrical power supply	無線通信システムとPLTシステムの共用に関するITU-R決議46の改定案	131, 143, 148, 149, 153, 154, 155, 147, 134	
1/151	Draft revision of Question ITU-R 221/1 - Compatibility between radiocommunication systems and high data rate telecommunication systems using electricity power supply or telephone distribution wiring	無線通信システムとPLTシステムの共用に関する研究課題221/1の改定案	131, 143, 148, 149, 153, 154, 155, 147, 134	